

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【公開番号】特開2015-57234(P2015-57234A)

【公開日】平成27年3月26日(2015.3.26)

【年通号数】公開・登録公報2015-020

【出願番号】特願2014-262320(P2014-262320)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月26日(2015.11.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域が形成された遊技盤と、

前記遊技領域の所定位置に設けられ、遊技球の入球が抽選の契機となる始動口と、

前記始動口への入球を契機として、通常遊技より遊技者に有利な状態である特別遊技へ移行するか否かを判定するための当否抽選を実行する当否抽選手段と、

前記当否抽選の結果を示すための複数列の図柄の変動画像を含む所定の演出画像が画面に表示される演出表示装置と、

前記演出表示装置とは別に前記当否抽選の結果を示すための複数列の図柄を変動表示可能な表示部を有するとともに、前記演出表示装置の前面側でその演出表示装置の画面の一部を覆い隠すように進退可能に配設された可動表示装置と、

前記可動表示装置を進退させる駆動機構を駆動制御する駆動制御手段と、

前記演出表示装置および前記可動表示装置における複数列の図柄の変動表示における変動開始から停止までの変動過程が定められた複数の変動パターンと、前記可動表示装置の動作過程が定められた複数の駆動パターンとが対応付けられた複数の演出パターンを保持するパターン記憶手段と、

遊技状態に応じて前記複数の演出パターンのいずれかを決定する演出決定手段と、

決定された演出パターンにしたがって、前記演出表示装置および前記可動表示装置のいずれか一方を主体的な表示領域として複数列の図柄を変動表示させる表示制御手段と、

前記当否抽選が前記特別遊技への移行を示す結果となり、前記演出表示装置および前記可動表示装置のいずれかにおいて前記当否抽選が当たりであることを示す停止図柄組合せにて複数列の図柄の変動表示が停止したときに前記特別遊技を実行する特別遊技制御手段と、

を備え、

前記パターン記憶手段は、前記演出パターンとして、複数列の全ての図柄の変動表示を前記演出表示装置から前記可動表示装置へ移すように表示させることにより、前記図柄の主体的な表示領域を切り替える転換表示を行う演出パターンを保持し、

前記転換表示を経て一つの当否抽選の結果を示す図柄変動過程において、前記演出表示装置においてのみ図柄変動しているタイミングと、前記可動表示装置においてのみ図柄変

動しているタイミングとが存在し、

前記表示制御手段は、前記転換表示により複数列の全ての図柄の変動表示を前記可動表示装置へ移した後、前記演出表示装置において前記当否抽選の結果が当たりである期待度を示唆する演出画像を表示させることを特徴とする弾球遊技機。